



入野小だより

いりの通信

長子配布 No.1
令和5年4月7日
文責:校長 渡邊英博

学校目標:自ら学び、仲間と協働し、地域の未来を創り出す入野っ子の育成
①いつも気持ち良く あいさつ・返事・はきものをそろえる ②理解できるまでねばり強く学習 ③のびのび外で遊ぶ

御挨拶

どうぞよろしくお願いいします!



4月から入野小学校の校長として赴任しました渡邊でございます。前任校は、厳木小学校です。入野小は、私の母校です。40数年前に卒業しました。入野小学校の子供たちに会えるのを楽しみにしていました。春休みに学校で会えた子供たちは、みんな優しい笑顔で接してくれました。これから、子供たちのためにできることをしっかりと行なっていきたいと、改めて思いを深めたところです。

今日の朝、校門前で挨拶をしましたが、全員気持ちの良い挨拶を返してくれました。純朴で素直な子供たちの様子がうかがえ、子供たちとの距離が縮まった気がしました。人と人を繋ぐ「あいさつ」の大切さも実感したところです。

赴任式・始業式

このたびの定期異動で、7名の職員が異動してまいりました。赴任式では子ども達の前で、一人一人挨拶をしました。まだまだ慣れず御迷惑をおかけすることもあると思いますが、誠心誠意努力いたしますので、前任者同様よろしくお願いいいたします。

始業式で、新たな入野小学校の合言葉「①②③」について紹介しました。「①いつも気持ち良く あいさつ・返事・はきものをそろえる ②理解できるまでねばり強く学習 ③のびのび外で遊ぶ」です。「入野」という地名は、約900年前平安から鎌倉時代を生き抜いた西行法師が詠んだとされている和歌「松浦潟これより西に山もなし 月の入野やかぎりなるらん」の中にも出てきています。肥前中校区を昔は入野村と言っていたことも話をしました。



↑入野山添地区の納所に向かう道沿いにある西行法師の歌碑

「いりの」を合言葉に、気持ちの良い「あいさつ・返事」ができ、落ち着いて学校生活が送られる子ども、また、粘り強く学習できる子ども、健やかな体をつくれる子どもを育成することを目指して、職員一同頑張って参りますので、学校教育活動への御理解と御協力をどうぞよろしくお願いいいたします。

今年度より、下校時刻が10分程度早くなります！

昨年度末に校時表を見直し、授業開始時刻を10分早めることにしました。それに伴い、下校時刻も10分ほど早くなります。詳しい下校時刻については、各担任から毎週配付される時間割りで御確認ください。朝の登校時刻はこれまで通り、8時15分までです。

～自己紹介～

個人情報の為、ホームページへの掲載を控えます。